

建設業における仮設機材に起因する死傷災害発生状況(22)

～平成27年発生の機材センターに関する負傷災害～

一般社団法人 仮設工業会 事務局

はじめに

本会においては、会報「仮設機材マンスリー」の平成25年10月号から、次のとおり建設業における仮設機材に起因する死傷災害発生状況を掲載しています。

- (1) 平成25年10月号・災害の概要
- (2) 平成26年 1月号・平成22年・機材センター
- (3) 平成26年 2月号・平成22年・脚立
- (4) 平成26年 3月号・平成22年・梯子
- (5) 平成26年 4月号・平成22年・つり足場
- (6) 平成26年 5月号・平成22年・移動式足場
- (7) 平成26年 7月号・平成24年・死亡災害
- (8) 平成26年10月号・平成23年・機材センター
- (9) 平成26年12月号・平成23年・枠組足場
- (10) 平成27年 1月号・平成23年・移動式足場
- (11) 平成27年 2月号・平成23年・支保工
- (12) 平成27年 3月号・平成23年・アルミニウム合金製可搬式作業台・高所作業台
- (13) 平成27年 9月号・平成25年・死亡災害

- (14) 平成27年11月号・平成24年・機材センター
- (15) 平成28年 4月号・平成24年・枠組足場
- (16) 平成28年 5月号・平成26年・死亡災害
- (17) 平成28年 9月号・平成25年・機材センター
- (18) 平成28年10月号・平成25年・各種足場
- (19) 平成29年10月号・平成26年・機材センター
- (20) 平成29年11月号・平成26年・各種足場
- (21) 平成30年 1月号・平成26年・足場板

今回の負傷災害発生状況は、平成27年における機材センターに関係すると考えられる負傷災害を、厚生労働省のデータベース（職場のあんぜんサイト）から抜き出し、仮設工業会事務局において起因物等別に取りまとめたものです。厚生労働省のデータベースは、休業4日以上全事例のうち、災害発生時、作業内容等毎に、およそ1/4を無作為に抽出したものになっています。本災害発生事例を参考にして、仮設機材に関する同種災害の再発防止や教育等にお取り組みください。

1 整備・修理等作業に関する事例

NO	負傷災害発生状況（平成27年）
1	資材置き場で整理作業中、ハンマー（金属製ハンマー約1kg）で足場部材を解体していた際誤って、部材を持っていた左手親指をたたいてしまい負傷した。
2	資材置き場で、型枠解体後の鋼管角パイプ（2m）集積作業中に、積み上げた鋼管角パイプが崩れ落ち、挟まれ受傷した。
3	資材置き場において、パイプの片づけ作業中、誤ってパイプを踏み滑って後方に転倒したときに背中を強く打ち負傷した。
4	車庫（資材置き場）にて使用用具の整理をしていた際に、単管パイプ（10kg、約2m）を運搬中に足がもつれて、何も無いところでつまずき転倒し、片手をついたときに負傷。
5	事務所の下にある資材置き場で片づけ作業中に、鉄板の角に躓いて倒れて足をぶつけ、右足首の上辺りを骨折した。

6	資材置き場において、倉庫内の足場資材の整理中、他方の足場工が投げ渡した単管を受け損ない、単管が右手に当たり負傷した。
7	資材倉庫の2階部分にてカラーコーンの整理作業中、通路が件名板等の仮置きでふさがっていた為、棚板の上に乗って作業していたところ、棚板が抜けて階段の踊り場まで2.5m落下、受傷した。
8	資材倉庫の片付け作業中に2階へ資材（金具）を片付け、階段にて1階へ降りていたところ、足を踏み外し転倒、尻もちをつき負傷した。
9	資材倉庫においてパイプサポートを整備作業中、整備したパイプサポート（50本×2束）を既に整備の終わったパイプサポート3段面にフォークリフトで乗せるため、パイプサポートの上に乗しリン木を置いた後、下に降りようと振り返った際、パイプサポートの隙間に右足がはまり、バランスを崩して後方に転倒し、右足膝を負傷した。
10	資材置場で、資材の片付けをしている中、資材を持ったまま転んで膝を床につき、受傷する。
11	資材置場において、足場材を整理していた。長さ3.8m約14kgを2本肩にかついで移動中、ぬかるみに足をとられて転倒した。
12	資材置場にて、資材の整理作業中、立てかけてあったサポートとベニヤ板が倒れてきて避けきれず右手にあたり負傷した。
13	資材置場で材料の袋を取る際に脚立に乗って作業をしたがバランスを崩してしまい落下した。
14	資材置場において鉄板を重ねて保管する作業の補助をしていた時、1枚目と2枚目の鉄板の間に石が挟まっているのに気づき、それを取り除こうと鉄板を動かしたところ、2枚目の鉄板がすべり落ち左足のの上に落下し負傷してしまった。
15	資材置場にて整理中に高さ約60cm位の位置から降りる時に左ひざを、ひねった。
16	資材置場にてしゃがんだ体勢で資材等の片付けをしていて、次の作業に行こうと立ちあがった際、左膝の外側が足をつけないほど急に痛くなり歩けなくなってしまった。
17	資材置場にて、りん木を設置中、足元を滑らせ、2m程落下。
18	資材置場で片付けをしていたところ、数が半端な資材の数を合わせるのに布板を持ち上げた。その際、布板を足にぶつけてしまった。
19	資材置場にて、敷鉄板（1.5m×6m、重さ1.6t）を積重ねる作業をした際、吊上げる鉄板に玉掛けを終え、次に操作者がクレーンで吊上げ操作を始めたため、作業の補助をする位置に移動しようとして後方に積んである鉄板の方を向いたところ、ワイヤーがはずれ、鉄板の一方の辺が地面に着いて倒れて来た。後ろから倒れてきた鉄板と前方の積んであった鉄板の間に左太ももを挟まれ受傷した。
20	資材置場で脚立を使用して高所に置いた部材の整理引き出しをしたところバランスを崩して足が滑り2m強の高さより床に落下した。
21	資材置場にて足場材（建柱と交さ筋かい）を整理しているとき、建柱の上段に重ねてあった筋かいを先に移動した際に、筋かいがずれ落ちたことにより緩衝剤の木材（バタ角10cm角）が反動で跳ね上がり、作業者の左ほほ部にあたり負傷した。

22	資材置場において、地面に敷いてある鉄板を清掃するため、ケレン棒にて作業をしていたところ、力を入れすぎたため、左腕の筋を痛めた。
23	資材置場にて片付け作業中、2階から荷物を持って降りる際、ハシゴに足を掛けバランスを崩し落下した。
24	工場内の資材置場で、材料棚に置かれていた部材を移動させようとして手で持った時、手が滑り右足（指）上に落下して負傷した。
25	屋外の資材置場で角パイプ材を仕分中に角パイプの束がくずれた。不安定で長さ6mの角パイプが左足首に落ち負傷した。
26	資材置場にて、各現場で使用する資材の整理作業中に、平積みになっていた型枠の上（高さ1.2m程）に乗って、型枠の上部から片付けようとしていた際、誤って足を滑らせてしまい、地面へ転落し、右肩と胸部を打撲、骨折した。
27	資材置場においてパイプを整理している時に、手が滑ってパイプが足に落下、直撃して左足人差し指の第2関節上部を骨折した。
28	工場内の資材置場において、棚より資材を降ろす作業中、他の社員より呼び出しがあったため作業を中断し、棚（2段目）より三段の脚立を使用して降りていた。その最中に足を滑らせて、高さ約80cm程度より落下し、腰部を床に強打した。
29	資材置場片付け作業中に足元にあった資材（単管パイプ）に躓き、体勢を崩した際に右足に負担がかかり右膝を負傷した。
30	資材置場にて、仮設材料の片付け作業を行っていた。ネットブラケット（伸縮式）を集積する際に、保持していた先端部に本体が縮んで、左手薬指の先端部を挟まれ、受傷した。
31	資材置場で資材の片付け中、資材を被災者と作業員2人で運搬していたところ、後ろ向きで歩いていたため車止めに気付かず、左足が車止めに乗った時に足首を捻った。
32	フォークリフトにて、返却足場材を所定の場所まで運び、手で降ろして作業を行っていた際、建設資材とびら（900mm×1200mm）を降ろしていたところ、脇腹を支点に持ったため、脇腹に負担がかかり、右脇腹を負傷した。
33	工場内で足場材の点検、修理中に脚立の足と天板に指を挟んだ。その際、脚立の足及び筋交いの位置合わせでボルトの差し込みなどの作業手順の勘違いで足が倒れた。
34	工場内において、整備機械による建設用仮設足場（門型枠）の整備作業中に、整備が終わり積み上がった足場（50枚）の中段に、異なる規格のものが混じっていたため、手作業により上の足場を下ろし、これを取り除き、下ろした足場を戻したところ、ずれていたため、手の平で叩いて直した。その際は痛みがなかったため帰宅したが、後日、腫れが出た。
35	高さ約50cmの作業台に乗り、袋に入ったクランプ類（足場用金物）を取出して地面に降りる際に足を踏み外して落下転倒し右腕を痛めた。
36	作業員2名で資材置場の片づけを行っていた。脚立足場（h=1.5m）を設置し、足場上で作業員1名が資材を受け取り、上部の棚に収納していたが、長さ1.5m程度の看板を受け取る際に体を逃がすため壁に立て掛けられた梯子に足を乗せたところバランスを崩し、固定されていない梯子とともに作業員が転落した。

37	作業場内にて、仮設足場材（くい丸）の曲がりを矯正している作業中に、非常に稀な細い径のものも混ざっており、細い径のくい丸と曲がりを矯正する機械のローラーとの間に右手親指を挟み負傷した。
38	資機材置場で片付け及び次の現場の準備作業中、上棚に置いてある5kgの足場材を取るため、50cm程の高さのブロックに乗り、資材を手で取ろうとしたとき誤って体のバランスを崩し転倒した。
39	資材片付け作業に従事していたところ、足場材を片付け中に手に持って移動させようとした際、その足場材を左足甲に落下させてしまい左足甲を被災した。
40	事業所内において、倉庫の片付けをしている作業中、足場材の単管パイプを2人組で移動している時、誤って右腕にあたり受傷した。
41	事務所作業場にて、脚立を使い車のキャリアから足場板を降ろす際、バランスを崩し飛び降りて着地、右足親指を痛めた。
42	倉庫において、資材の整理作業中、足場材を移動させようと、持ち上げて踏ん張った際、右足ふくらはぎ部に肉離れをおこし負傷した。
43	倉庫にて現場の足場に必要資材を高い場所から降ろす際、脚立より落下した。
44	倉庫の整理をしていたところ、体制を整える時に足場（階段）を滑らせて、高さ約1.0mの所から転落し、腕を負傷した。
45	倉庫内において足場材の整理中、足場枠を両手に持ち、高さ1m程に積んである足場枠の上に置いた際に、足場枠で左手甲を挟み負傷。
46	足場の片付け作業中、脚立に乗って足場の鉄骨を棚に乗せようとしたところ、バランスを崩し脚立から転落した。
47	足場パイプを切断中にグラインダーがはねかえり、腕を負傷した。
48	足場資材の積み込み作業中、高さ4m位に積み重ねていた踏板（資材）の上に立って、下の者に踏板を渡していたとき、体のバランスを崩して転落した。
49	足場板の整備作業中、足場板の汚れ付着物（コンクリート）をケレンするためハンマーで叩いた際、破片が飛散して左目に入り、負傷した。
50	足場板を持ち上げた際に腰を痛めた。
51	足場部材の整理中に部材の受け取りに失敗し、部材が足に落下した。左足の人差し指を骨折した。
52	足場用金属製支柱の先端を持って研磨機械にセットしようとした際、誤って支柱先端と機械（金属部分）の間に左手指が挟まれ受傷。
53	被災者がサンダーを用いて仮設足場資材をケレン（塗膜剥離）作業中、顔の汗を拭おうとして保護眼鏡を外した際、電源スイッチをOFFにすることを失念していたため、作動し続けていたサンダーの刃が資材に当たり、刃が針金状に欠けて飛び、被災者の左目に刺さって負傷した。

54	中2階の資材置き場に上がり、資材を持ち、はしごで降りる途中で足を踏み外し、1.5m付近から落下、左足かかとを強打した。
55	資材置場にて型枠機（コンパネ）加工中、釘打機で誤って左手人さし指先に打ってしまった。
56	資材置場において型枠材の上を持って移動しようとした時、腰に痛みが走り動けなくなってしまった。
57	資材置場において片付作業中に腰を痛めた。
58	資材置場で積んである材料の確認作業中、高所の材料の品番を確認するため、足場に乗って作業していたところ、足元をよく確認していなかったこと及び手摺を使用していなかったため、足を踏み外し、地上に転落し、両足の甲、かかと、指を骨折した。
59	資材置場で階段を踏みはずし、左足足首を骨折した。

2 入出庫作業に関する事例

NO	負傷災害発生状況（平成27年）
1	資材センターで、トラック荷台に乗って、荷物（セーフティーベース）をほどいていた時、荷物の傾きを直そうとして、荷物と一緒にあおむけに落ちて額を負傷した。
2	資材センターにて、複数列に高さ1.5mまで積み上げた鋼製布板の上に乗し、トラックに資材を積み込む作業を行っていたとき、誤って右足を滑らせ、資材を持ったままの状態、右足が足場にしていた鋼製布板の間に挟まった。その際、鋼製布板の端に足があたり、切創を負った。
3	事業所の資材置き場にて荷の積み降ろし中にトラックから下りる際に、バランスを崩して足を滑らせ受傷した。
4	資材置き場で、材料の荷降ろしをしていた。トラックに足場板を積み上げた時に、他の材料（鉄パイプ）が足の甲に落ちてきて、鉄パイプの下敷きになり負傷した。
5	資材置き場において、足場用の単管の積み込み作業を行っていた際に、誤ってパイプと荷掛用のロープの間に右手小指を挟み、骨折した。
6	資材倉庫において3tトラックの荷台にあった型枠（910×600重さ約10kg）を整理するため、トラックの荷台から一枚ずつ降ろして積み上げていたが、型枠の並び方が悪いので手に持った型枠で叩いて揃えていたところ、型枠の棧に足が引っ掛かり後ろに転倒し尻をついた。
7	資材置場にて、ダンプの荷台から荷物を降ろそうとした際に、バランスを崩し荷台から転落、全身を地面に打った。
8	資材置場において、片付けのためダンプの荷台の積荷を降ろす作業中、足を滑らせ転倒し左手首を負傷する。
9	資材置場にて、トラックの材料（アンチ）を降ろしている際、左側にいたリフトがバックしてきて、後ろのタイヤで右足首をひかれた。
10	仮設資材置場において、駐車中の4tダンプの荷台からワイヤーロープを取るため荷台に上がろうとした際、足を滑らせて転落し左鎖骨を負傷した。

11	資材置場で4tダンプに敷鉄板（1.5×3.0 約800kg）を積込時、吊り金具のフックが外れ玉掛け補助作業中の被災者がダンプ荷台と敷鉄板に挟まれた。
12	資材置場にて足場材を積み込むため、高さ170cmぐらいのやぐらに登って作業していて下に降りようと飛びおりたところ着地を失敗して右足かかとを骨折した。
13	資材置場に材料の荷卸をしようとトラックの荷台に上がる際、トラックの突起部に手をかけていたが、手が滑り尻もちをつく要領で落下。
14	資材置場においてトラックの荷台に引っかかったワイヤーを外そうとしてハシゴを掛け上った所、掛けたハシゴが倒れて落下し、右手をついた時に右腕及び手首を損傷した。
15	資材置場において現場に持って行く足場材の積込作業で、手摺材を持って移動中、誤って転倒。その際、足首を負傷した。
16	資材置場で、トラックの荷積作業中、トラックから降り、足場板を乗せようと歩行しはじめた時、足場板に番線の切りかすがついており、その切りかすを踏み足の裏を負傷した。
17	4tトラックの荷台で足場資材を降ろしているとき、荷台に積んでいるロープに足をとられて荷台から地面に転落。地面に積んであったパネルに右肋骨を強打した。
18	4tトラックユニット車にて、足場単管を移設中、荷台（約80cm）から降りた時、下に1m～3m位の角材があり、それに足を滑らせ転倒した。
19	トラックに材料積込み作業中、足場部材を立てたところ、荷崩れし倒れてきた部材が右肩にあたり負傷する。
20	トラックに積んであった足場材の整理作業時、荷台の奥の長いパイプ（長さ3.6m、重さ14kg）を手前に引っ張って降ろそうとした際、上に積んであった短いパイプ（長さ1.8m、重さ7kg）が引っかかり、そのまま右足の上に落下し負傷。
21	トラックの荷台から卸していたとき、足場材が荷台から転がり落ち、右足の第1指にあたり負傷した。
22	トラックの荷台から降りる際、足場に挟まったまま倒れ、右ひざ下を骨折した。
23	トラックの荷台で、荷物（アルミ製の足場板）を並べ直していたところ、荷を結束していた番線が切れて荷が緩んだため、バランスを崩し荷台から墜落した。
24	荷物の積み込みを行っている際、足場として利用していた鉄板と枕木をリフトを使って挟んで移動させる作業を手伝っていたところ、挟んでいた鉄板が外れて左足甲に落下して負傷した。
25	建築用足場の部材を整理のため、上に持ち上げようと体を伸ばした際、腹筋が肉離れをおこし負傷した。
26	現場に使用する足場・資材等を積み込み中、積み込もうとした脚立に左手小指を強く挟んでしまった。
27	現場内より路上のトラックに足場材を積込むため、トラックの荷台（地面からの高さ115cm）で作業をしていたが、誤って積込んだ足場材に躓き、トラックの後方より道路上に前向きに落下、首を打撲負傷する。
28	工場内で足場材をトラックに積込中に鋼管につまづき転倒し、左足首に痛みを感じた。

29	作業用足場の余剰分を作業場に持ち帰るため、トラック荷台に乗りロープで固定していたところ、ロープがちぎれ、その反動で約1.4m下の歩道へ転落し、頭部を路面で強打した。
30	作業用足場をトラック荷台から降ろし、所定の場所に片付け作業中、ロープが足場資材に絡み強く引きすぎたため、ロープが抜け近くにあった鉄製の箱材に左手首近くを強打した。
31	車両荷台に荷物を積み込み、荷台後方より降りる際に、足場であるステップを踏み外し後ろ向きで転落、瞬時に頭をかばおうと左手を先にホームにつき、左手首を負傷する。
32	場内整備作業中に、安全掲示板を枠組足場を利用した下地材に取付していた際に下地材が転倒し、地上で作業していた被災者は、転倒した下地材と地面の間に体が挟まった。
33	積み込み中、足場がわりにアオリをワイヤーで吊り下げ足を掛けたところ、滑り、そのまま上向きに落下し、腰を打った。
34	倉庫内にて荷卸し完了後荷台から降りようとした際、足を滑らせ横向きのまま商品である足場パイプの上へ落下した。
35	足場・仮設材の運搬作業中、トラックの荷台で荷物を受け取っている時、バランスをくずして地面に落下した。
36	足場に使うパイプをダンプに積み込んでいた時にパイプとダンプの荷台に右小指をはさんでしまった。
37	足場材の積み込み作業をしている時、2段重ねになっていたアミかごから足場材を取るために隣にあった資材ラックの高さ70cmの横桟に上ったところ足がすべり、資材ラックに右脇腹を強打した。
38	足場材をトラックに積み込み作業中、足場材を荷台に乗っている人に渡した際、受け取る人が手を滑らせ足場材を落下。その際、渡した人の右手にあたり負傷した。
39	足場材を小運搬中トラックに積み替え中、足場材の荷ばりの途中、足を滑らし、転倒して肘を骨折した。
40	足場材を積んだトラック荷台に上がろうとしたとき、手、足をすべらせて転落。転落した際、歩車道柵の柱頂部に腰をぶつけて被災。
41	足場資材をトラックから荷下ろし作業中、トラック荷台から下りた際に左足が痛みだした。
42	足場資材をトラックへ積み込む作業を行っていたところ資材がバランスを崩し、荷崩れが起き被災者の左人差し指が資材にはさまれた。
43	大型貨物自動車に足場材を積込後、荷造場において荷締中にラッシングベルトがトラックのフックより外れ、身体のバランスをくずし、足を踏み外し、約3m下に転落した。
44	置場の資材片付け作業中、足場材の移動のため、トラックに積み込みをしていたところ、転倒して下に置いてあったプレス材で左の手の小指付近を切って負傷した。
45	資材置き場で、リース資材を返却する作業をするために、4トンダンプの荷台に乗って作業をしていた。その荷台から飛び降りて（高さ1.5m程度）運転席に移動しようとしていたところ、着地に失敗し、右足の踵に痛みが走った。

3

雨・風・雪等に関する事例

NO	負傷災害発生状況（平成27年）
1	資材置き場で足場資材の一日整理を予定していた。資材の整理作業前に雪があったため、除雪を始めようとしたところ被災者がすべってころんで左肩をうった。
2	資材置場にて作業予定表を作業員に渡す途中、風に飛ばされた書類を取るため、資材の上へのぼり、バランスをくずし、くずれ落ち資材に挟まれた。
3	資材置場で、中二階にあるスリング（吊り具）を持って階段を降りようとした時に、雨で安全靴が濡れていたために滑り落ちて左足の内踝を骨折した。
4	資材置場において、前日の台風により資材等が散乱していたため、整理をしていたところ、資材につまづき転倒し、その際、側にあった脚立に左足膝下部を打ち負傷した。
5	資材置場で、ダンプに荷物の積み込みが終り車から下りようとして、雨で足がすべって落ち身体を強打した。
6	4tトラックへの荷物の積込作業を終えて荷台後方より下車しようとしたが、足場が水濡れ等で非常に滑り易い状態となっていたため、足を滑らせてしまい、足場より右足から落下し負傷する。
7	トラックの荷台で製品の積み込み中に、天候が悪く、足場となる荷台が濡れていたため、足を滑らせ転倒し、運悪く持病を抱えている腰部を打ち付けた。
8	工場隣の資材置き場で建材を整理中、6尺脚立から降りる時、履いていた靴底が濡れていたため、脚立の下3段目より左つま先から滑り落ち着地した。

4

その他の作業に関する事例

NO	負傷災害発生状況（平成27年）
1	資材センターにおいて、8tトラックのミラーを1.5m程の高さのある脚立に載った状態で直していた時に、誤って脚立から落下してしまい、近くにあったコンクリートブロックに両膝をぶつけてしまった。
2	資材置き場の片付け中にダンプの後ろドアを閉めようとした時にドアが落下した際、右足甲を負傷した。
3	工場内資材置き場で、蛍光灯設備の高所取替え作業を脚立を使って行っていた時に、狭い空間で脚立を十分に開かない状態のまま登っていたため、作業中に脚立が閉じてしまいコンクリート床へ墜落し、全体を左手で支える状態で床に落ちたため左手首を骨折した。
4	資材置場に現場から戻り作業長靴を洗っていたら、自分の運転してきたトラックが、サイドブレーキを引き忘れたのか、後退してきた車を避けきれず、門柱にはさまれ、腰と左膝に打撲をおった。
5	資材置場にて誤ってカッターナイフで右手の小指付近を切ってしまった。
6	資材置場で、4t車の荷台を掃除するため、ほうきで掃いているときに、荷台の端に気付かず、そのまま地面に落下し負傷した。